

中小企業における就職氷河期世代 の採用に係る取組について

2021年5月13日
日本商工会議所

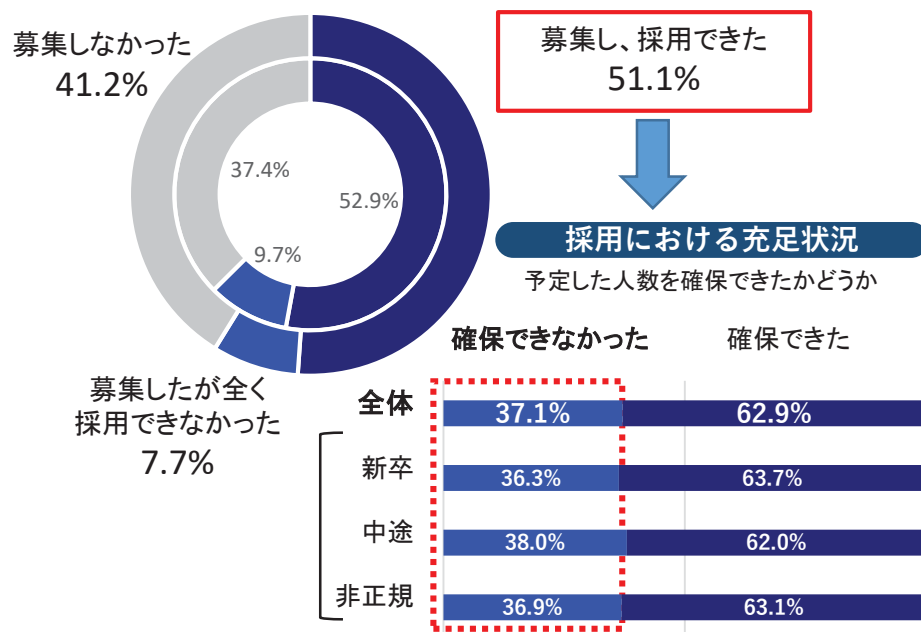
中小企業における2020年度の採用実績の動向

①

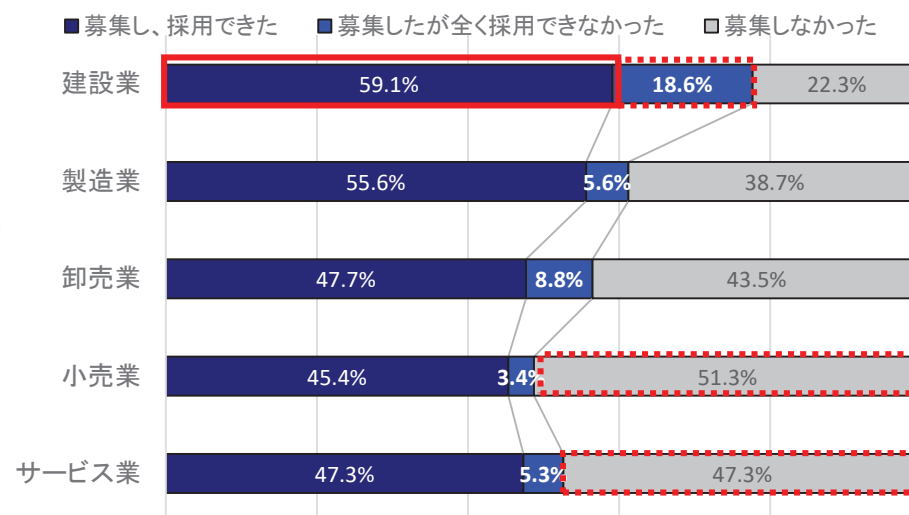
- 中小企業の2020年度の採用実績（全産業）の動向について、「募集し、採用できた」と回答した企業は51.1%となり、昨年度（52.9%）やコロナ禍以前の一昨年度（55.2%）と同水準であった。コロナ禍においても中小企業の採用意欲に大きな変化はない。
- 「募集し、採用できた」と回答した企業のうち、約4割は予定人数を確保できていない。
- 業種別にみると、建設業は「募集し、採用できた」と回答した企業が約6割と最も高い一方で、「募集したが全く採用できなかった」企業も約2割あった。
- 小売業・サービス業では「募集しなかった」とする企業が約5割と他業種と比べ高い。

2020年度の採用実績の動向（全産業）

※円グラフの外側が2021年4月調査、内側が2020年4月調査



2020年度の採用実績の動向（業種別）



※出所：日本商工会議所「LOBO調査（2021年4月）」

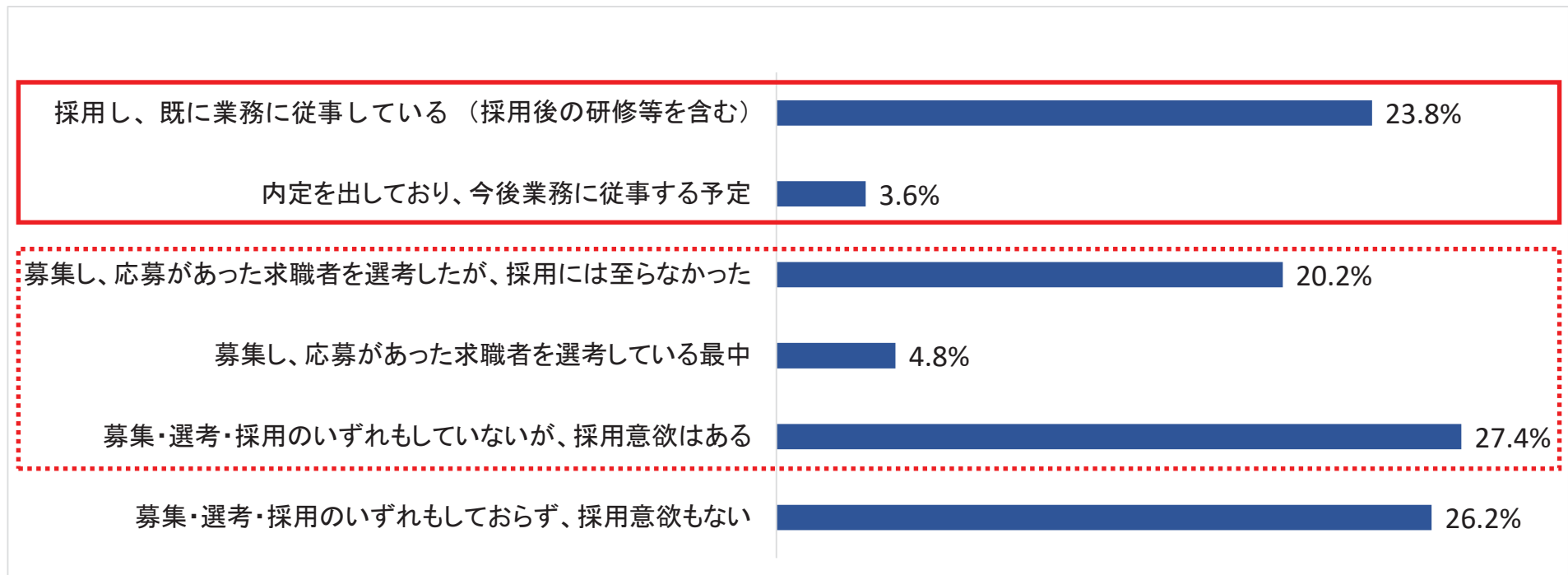
中小企業における就職氷河期世代の採用状況

②

- 東京商工会議所の人材採用サービスを利用している中小企業※を対象に、就職氷河期世代の採用状況に関する緊急調査を行ったところ、2割強の企業が就職氷河期世代を正社員として採用している。
- また、採用までは至っていないが、採用意欲のある企業も多く、「採用意欲がない」とした企業は26.2%にとどまっている。

「就職氷河期世代」の採用状況

2020年に、「就職氷河期世代」かつ「前職が非正規雇用、または無職」に該当する求職者を、正社員として募集・選考・採用した状況（※東京商工会議所へ採用情報の掲載を依頼していた企業約500社を対象に実施し、84社から回答）



※出所：日本商工会議所「就職氷河期世代の採用状況に関する緊急調査（2021年1月）」

- 商工会議所および商工会議所連合会は、各都道府県プラットフォームに参画している。
- 各地商工会議所の中途採用等に関する主な取組は以下のとおり。

浜松商工会議所

「はままつUターン就職寄り添い相談」

- 浜松商工会議所は、地元企業への就職を希望する人を対象とした相談窓口を設置。ソーシャル・ネットワーキング・サービスのライン(LINE)を用いて、「希望の業種や職種にあった企業情報の提供」、「面接の設定や事前見学(インターンシップ)の手配」等を実施。
- 相談者の年齢制限はなく、新卒から中途採用・就職氷河期世代まで、幅広く支援。昨年度、本窓口を通じて採用に至ったのは200名。



▲ホームページ



▲LINEによる支援(イメージ図)

東京商工会議所

「東商ジョブサイト」

- 東京商工会議所は、2021年4月に、新卒・第2新卒、社会人など企業の採用情報をまとめた「東商ジョブサイト」をリニューアルオープン。
- 求職者本人が企業に直接エントリーできる機能を追加。



◀ホームページ(イメージ図)



◀企業紹介ページ(イメージ図)